

Magic xpi – OData プロバイダ インストール ガイド



OUTPERFORM THE FUTURE™

はじめに

Magic xpi には、Java テクノロジに基づく Web リクエストが含まれています。Web リクエストは J2EEWAR ファイルの形式で提供され、Magicxpi プロジェクトが TomcatWeb サーバーを使用して OData トリガーを公開できるようにします。

このドキュメントでは、OData プロバイダを ApacheTomcat サブレットコンテナにインストールする方法について説明します。

用語

文書中にある下記の用語について説明します。

- **CATALINA_HOME** - Tomcat のインストールフォルダ
- **MAGIC_XPI_HOME** - Magic xpi インストールフォルダ

Apache Tomcat 配下での Magic xpi OData プロバイダの構成

ApacheTomcat で Magicxpi OData プロバイダーを構成するには、次の手順で行ってください:

- **< MAGIC_XPI_HOME >/Runtime/ addon_connectors/OData/ServiceFiles** フォルダにある Java OData provider WAR ファイルを **CATALINA_HOME/webapps** にコピーしてください。

i Tomcat バージョン 7.x 以降は、Magic xpi OData プロバイダのインストールをサポートしています。

Zip インストーラを使用した場合:

1. カレントフォルダを CATALINA_HOME/bin にします。
2. startup.bat スクリプトをエディタで開きます。
3. 最終行に以下の内容を追加します。:

```
(call "%EXECUTABLE%" start %CMD_LINE_ARGS)set CATALINA_OPTS=-Dcom.magicsoftware.requester.conf="MAGIC_XPI_HOME¥Runtime¥scripts¥config¥mgreq.ini"  
例: set CATALINA_OPTS=-Dcom.magicsoftware.requester.conf=" d:¥Magic xpi 4.13¥Runtime¥scripts¥config¥mgreq.ini"  
  
-Dcom.magicsoftware.odata.odataservicesfolder=C:/Temp/Magicxpi_services
```
4. Service XML フォルダはプロジェクトの OData service プロバイダの XMLs を含んでいることを確認します。
5. startup.bat スクリプトを保存して終了します。

Windows サービスインストーラを使用する場合:

1. スタートメニューで、全てのプログラム > Apache Tomcat <対象バージョン> -> Configure Tomcat を起動します。
2. Java タブの Java オプションエントリの末尾に、次の内容を以下の順で追加してください。

```
-Dcom.magicsoftware.requester.conf=MAGIC_XPI_HOME\mgreq.ini  
-Dcom.magicsoftware.odata.odataservicesfolder=<Service XML folder location>
```

 - MAGIC_XPI_HOME は Magic xpi インストールフォルダになります。

i magicxpi_services フォルダーの相対パスを使用する場合は、引用符を使用してください。

```
-Dcom.magicsoftware.odata.odataservicesfolder="..\Magicxpi_services"
```

3. In スタートアップおよびシャットダウンのプロパティの作業パスに下記の内容を設定してください。

```
CATALINA_HOME<the relevant version>\bin
```

Apache Tomcat Server の起動

以下の手順で Apache Tomcat server を起動します。:

Zip インストーラを使用した場合:

- CATALINA_HOME¥bin フォルダに移動します。
- startup.bat スクリプトを実行します。

Windows サービスインストーラを使用した場合:

- タスクマネージャー > サービスから Tomcat サービスを起動します。

URL 構成

Web リクエストには下記フォーマットで接続してください。

http://<host>:<port>/<WAR name>/<OData service name>.<OData service namespace>/<Entity Name?Query>

例 : http://myhost:8080/mynamespace.myservice/OdataTest?\$top=20

Magic Software Enterprises Ltd provides the information in this document as is and without any warranties, including merchantability and fitness for a particular purpose. In no event will Magic Software Enterprises Ltd be liable for any loss of profit, business, use, or data or for indirect, special, incidental or consequential damages of any kind whether based in contract, negligence, or other tort. Magic Software Enterprises Ltd may make changes to this document and the product information at any time without notice and without obligation to update the materials contained in this document.

Magic is a trademark of Magic Software Enterprises Ltd.

Copyright © Magic Software Enterprises, 2020